

第17回国際情報オリンピック ポーランド大会、2005 ニュースレター 7号、8月24日(水曜日)

今日は何の日

- 79年：ベスビオ山（イタリア）の火山が噴火、ポンペイとヘルクラネウムが埋没。
- 1891年：トーマス・エジソンが映写機の特許権を取得
- 1960年：南極大陸で史上最低気温が観測される。：-88°C（-127°F）

下は水、上も水

（写真：レースのような状況）

Pieniny 山脈へのエクスカージョンに参加した人達が、いかだ舟から下船した時、全員が満足したことでしょう。ある人達は景色を楽しんだということ。しかし、ほとんどの人達はやっと乾いた暖かい場所に身を隠すことができるという安心感で。

いかだ舟が岸を離れると逃れる手段はありません。我々は雨が降る中、2時間余りを過ごさなければなりません。レインコートを持っていた人々もたちまち、それらが長く役に立つものではないという結論に達しました。Szczawnica 川を下りながら参加者全員は同じようにふるまっていました。全身ずぶぬれで寒さに震えて。

「もし、天気が良ければ…」—いかだ師たちはほとんどすべての文をこのように始めました。追って説明してくれた景色は多くの場合、我々は想像することしかできませんでした。The Three Crowns は見ることはできましたが、もう一つの高い峰の Sokolica は厚い雲に隠れて見ることはできませんでした。ドゥナイェツ川渓谷の全景を十分満喫することはできませんでしたが、近くの山々の周りに雲が浮いている景色は絵のようにとっても美しかったです。

しばらく、カモが我々のいかだ舟の後についてきました。黒いコウノトリが岸に現れたというのですが、本当にいたのでしょうか。シロサギが木の高い所にとまっています。「アイム ラフティング イン ザ レイン(我々は雨の中いかだ下りをしている)」と我々は有名な歌の歌詞を言い換えて歌いました。一緒に何かをすることで寒さに耐えていたのです。風邪をひかないようにすばやく着替えることができ、閉会式が咳やくしゃみで悲惨なことにならないように願っています。

（写真：屋根がないなんてかわいそう）

授賞式

選手

7:00-8:30 朝食

8:30-12:30 sci & rec activities[科学&レクリエーション]

12:30-14:00 昼食

14:45-17:30 閉会式
 18:00- バンケット&ディスコ
 リーダー
 8:00-9:30 朝食
 10:00-12:00 GA 会議8
 12:30-14:00 昼食
 14:45-17:30 閉会式
 18:00- バンケット
 ゲスト
 7:00-8:30 朝食
 8:30-12:30 Krynica へのエクスカージョン
 12:30-14:00 昼食
 14:45-17:30 閉会式
 18:00- バンケット

天気予報

さらに雨

午前 雨 16°C/61° F

午後 雨 16°C/61° F

夜 雨 14°C/57° F

本日の講演

Andrzej Gasienica-Samek 9:00 より

Wojciech Jaskowski 10:00 より

いずれも B 棟、room 21 にて行われます。

木曜日の朝までに出発する予定にしている方は、ニューズレターを印刷された形で読む最後の号になります。その場合には自宅に戻られてから第8号をwww.ioi2005.plからダウンロードするのを忘れずに。

お昼寝の時間

今日のフォトギャラリーは眠たくて起きていられなかった人達を取り上げます。オリンピックは準備するのも参加するのも結構疲れます。

寝ている人達は IOI の夢をみているに違いありません。彼らの見ている夢は、いい夢ばかりでしょうか？

(写真：徹夜だった...—コンテストの最初のセッション後の技術スタッフ)

(写真：問題が退屈で...一日目の競技中)

(写真：私が居眠りをしている間に彼等がズルをしないといいのだけどー体育館で)

調査 — 我々についての皆さんの見方

IOI'2005 の参加者の中にはポーランドに到着したらどのようなことが期待できるのかをよく知っている人達もいれば、ある程度予想していたものはあるけれど、ここでどのような発見があるのかよく分からないという人達もいたでしょう。我々の国に来ると知った時、最初に考えたことは何でしたか？

「私たちの国の人たちの間では親しみやすいけれど、たいてい急いでいる人達であると思われています」とモンゴルからの選手。「実際そんなに急いでいます？それともそれはヨーロッパの人についての一般的な印象なのでしょうか？」その人は「とにかく、私たちは期待していた以上にこの場所が気に入りました。」と締めくくってくれました。

遠くから来たチームはたいてい手がかりがほとんどなかったようです。シンガポールチームがそうでした。だれもこの国に来たことのある人を思い出せないということでした。ブラジルチームもそうでしたが、彼らはあまり驚いていませんでした：「ヨーロッパのほかの国と似ている」と彼らは言います。

もっと明確な詳細についてのコメントを寄せてくれた人達もいました。クウェートの人達からのコメントです：「この気候は私たちの国とはまったく違っていました！私たちのところのように 50°Cにならないので、この気温は好きです。」でも信じてください。1月には多くのポーランド人が暖かいクウェートに行きたいと思うものなのです。別の珍しいコメントがタイの人達から寄せられました：「こんなに頻繁に写真を撮られるとは思っていませんでした。」ご理解ください。私達も仕事をしなければなりませんから。

参加者の中にはポーランドのことをかなり身近に感じている人達もいました。スウェーデンのリーダーの Par Soderhjelm は以前、何人かのポーランド人と会ったことがありました。「親しみやすく、おしゃべり好きな人達だと思います。」「おしゃべり好き？我々が？」「ええ、少なくとも私達よりは。そしてとても楽観的ですし。」我々はそれを聞いてうれしかったです。似たような意見がイスラエルの人達からも寄せられました：「私達にはポーランドにルーツをもつ同国人がいます。だから私達はここに來られてうれしいのです。」

数日前、この訪問に際して抱いていた期待をそれぞれ思い出してみてください。現実

どうでしたか？

Who is who 人名録

Tadeusz Kuran: Chief of the IOI'2005 Organizing Committee[IOI'2005 運営委員会 委員長]

Francisco Javier Zaragoza Martinez: IOI'2006 開催国メキシコのリーダー

IOI'2006 の開催国、メキシコのリーダー達へのインタビュー

メリダで会いましょう。

—最初に IOI がメキシコで開催されると知ったのはいつですか？

—2002年の IOI 韓国大会の時です。我々カイギリスのいずれかだったのですが、我々が選ばれました。

—IOI'2006 の開催場所についてもう少し詳しく教えてください。

—競技はユカタン半島にある、メキシコの南東部の町メリダで行われます。確かに Nowy Sacz よりは大きな町ですが、ものすごく大きな町ではありません。大学を中心とした町ですが、オリンピックはコンベンションセンターで行われる予定です。

—観光名所についてはどうですか？

—周辺地域はとてもすばらしく、観光もたくさんできます。2つの旅行も計画しています。一つはカリブ海の海岸への旅です。もう一つは参加者をチチェンイツァ（マヤの神秘的な寺院やピラミッドが深い森林に隠れている場所）に案内する旅です。

—かなり準備されているようですね？

—2002年に開催地が決まって以来、地元自治体からも適切な支援をいただいています。順調に物事をすすめて行きたいと思っています。（編集者メモ：メキシコチームはすでにTシャツやジャケットを着て IOI'2006 を宣伝しています。

—一年後のメリダの天気予報はどうですか？

—気温は 33°C (99° F) でしょう。湿気が強く、より暑く感じると思います。面白いことに、一番暑いのは7月や8月ではなく、5月のほうがひどい暑さに見舞われることがしばしばあります。

—何か特別な企画は考えていますか？あるいは、ここで新しいアイデアを見つけて、引き続きやってみたいを思われたことなどはありましたか？

—IOI には毎年行われ、引き継いでいくべきいくつかの標準的な事柄があります。今回活躍していたガイドの人達はとてもいい仕事をしていると思いました。ニューズレターのコラムで論理パズルを紹介するのも私達が気に入ったアイデアの一つです。（編集者メモ：ありがとうございます。）

—このオリンピックは終わりに近づきました。次のオリンピックに思いをはせましょう。

—すべてのチームを2006年8月にメリダへお招きします。メリダでお世話できること

を楽しみにしています。そして、我々と共に楽しい時を過ごしていただけるように願っています。メリダでお会いしましょう！

どのようになっているの？－パート2

キッチン

ほとんどのキッチンのスタッフは朝6時から夜10時までいます。しかし、翌日の食事の準備や食堂の掃除や食器洗いは一晩中続きます。およそ20人の人達がこれらすべてをするために雇われています。毎日どれくらいの量の食料を準備しているのでしょうか？あなたが食べる量を考え、それを700倍するか、または、次の数量を考えてみてください：我々は200kgのパン、150kgの肉、80kgのチーズ、そして大量の野菜を消費しています。これらのすべてがこのキッチンの中で一日24時間、調理されているのです。ところで、食堂の大きい方の部屋はかつてボクシングリングとして使われていた場所で、現在は通常ディスコとして使われています。

(写真)

ニューズレター

我々の編集スタッフはたった3名です。我々は何が行われているのか—公式の事柄とおかしな事柄の両方—の情報を届けるためにここで活動しています。我々にニュースを知られないようにすることは簡単ではありませんが、いちどきに沢山の場所に行くことができたらいいのだと思うことはしばしばあります。我々はプロのジャーナリストではありません。おそらく間違いがあるのは（すでにすべてお気づきかと思いますが）そのためでしょう。各号は夕方までには出来上がってなければなりません。たいてい締め切り1時間前の我々は、コンテスト終了間際の15分間の皆さんよりあせっているのではないのでしょうか。ニューズレターは校正にされ、皆さんが翌朝受け取れるように印刷に送られるのです。

(写真)

お楽しみ

論理パズル：論理学者の集まり

31人の論理学者があるミーティングに集まっています。彼らはゲームをしています。それぞれが額に点をつけています。その点にはいろいろな色がありますが、いくつの色があるのか、それらが何色なのか、それぞれの色の点は何個ずつあるのかは分かりません。それぞれの論理学者は残りの30の点を見ることができますが、自分自身の点を見ることはできません。

一分毎にベルがなります。そのベルの音がした時、自分の色がわかった論理学者は部

屋を出て行きます。最後の一人が部屋を出た時、このゲームは終わります。論理学者たちはその名前によばれるに値する者とみなします。すなわち彼らは退室する時を間違えないように判断しているということを意味しています。このゲームを考案したのも論理学者であるとみなします。すなわち各プレイヤーは自分の点の色を当てる（もちろん論理的に考えて当てる）ための機会が与えられるように、このゲームは作られているということを意味しています。

起こったことは次のとおりです：最初のベルで4人が退室しました。2回目のベルで赤の点をつけた論理学者が全員が退室し、また、退室したのも彼等だけでした。3番目のベルでは誰も動かず、4番目のベルで少なくとも1人が退室しました。違う色の点をつけた2人の兄弟がしばらくして退室し、最後のベルでは誰も退室しませんでした。

全員が退室するまでに何回ベルがなったでしょうか？

2日前のパズルの答え：絵を掛ける：

図をチェックしてください。(図)

さらに別の質問：釘が2つ以上あったらどうなるでしょう？それでもこの問題は解けるでしょうか？

紙と鉛筆のゲーム：4色

これは難しく時間のかかるゲームです。一回するのに通常少なくとも一時間かかります。プレイヤーの人数に制限はありませんが、人数が多くなればなるほど時間がかかります。

各プレイヤーは 8×8 のボード（チェスのような）を持っています。次のルールに従ってゲーム前に各プレイヤーは4色の色でボードを塗ります。

- 1) それぞれの色は16区画に塗ること。
- 2) それぞれの色を塗った区画がひとつながりになるようにそれぞれの色を塗らなければならない。(辺でつながるように、2辺の交点だけでつながるのではなく)

お互いのボードは秘密です。このゲームの目的は他のプレイヤーのボードの内容を明らかにすることです。これを達成するためにプレイヤーは順番にプレーします。順番がきたら対戦相手の一人に、その人のボードの、ある 2×2 のサブセットにどの色があるのかを明らかにするように訊ねます。こうしたサブセットを特定する際にコーナーの座標を用いると好都合です。答えるプレイヤーは 2×2 の四角形の中の4つの区画のそれぞれに何色が塗られているかを答える必要はありません。いずれかの順番ですべての色を挙げるだけ（ですから1, 2, 3あるいは4つの色の名前が挙げられる）でいいのです。質問と答えは公開されていますので、すべての人が聞くことができます。

誰か他の人のボードの配色がわかったプレイヤーは自分の順番が来る直前にそれを言い表すことができます。それが正しければそのプレイヤーが得点をあげ、ボードの内

容が明らかになってしまった人はゲームを中止しなければなりません。もし、ボードの内容が正しくなかったら、その指摘したプレイヤーはその順番を失い一回休みとなります。ゲームはプレイヤーが一人だけ残った時に終わります。

(図：サンプル：このサンプルボードに関する質問と答えは次のようなものが考えられます。)

Q：B3-C4？

A：赤、黄色、そして青

Q：D5-E6？

A：緑と青

Q：G7-H8？

A：緑

ラッシュアワー

これまでずっと出題してきていますので、今回のパズルについてもどのようにすればよいのか、わかりますよね。

楽しんでください！

(図：今日のパズルはwww.g5.dk/bilspil/cargame.aspより出題)

ポーランド語を磨こう

coffee(コーヒー) - kawa

a joke (冗談) - kawal

a piece of sth. (～の一つ) - kawalek

a bachelor (ひとり者) - kawaler

caviar (キャビア) - kawior